

制御端子オプション

12V PLG電源付き制御端子台

FR-A7PS A700

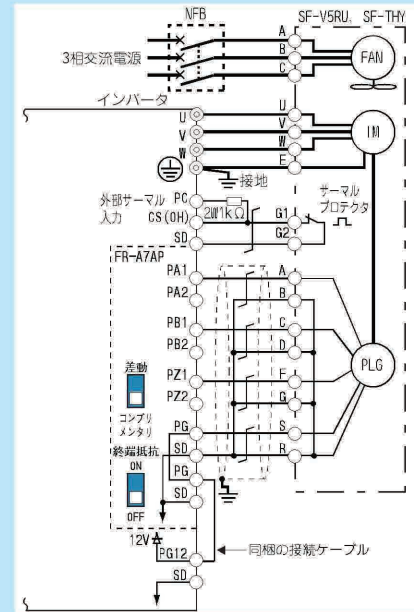
標準制御回路端子と交換して使用します。12VのPLG用電源をインバータから供給することが可能になります。

●仕様

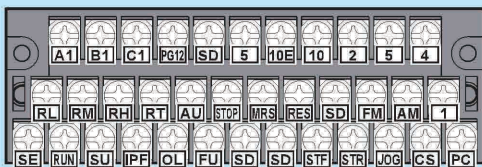
端子記号	端子名称	定格仕様
PG12	PLG用電源端子(+側)	DC12V±10% 最大許容負荷電流 150mA
SD	接点入力コモン(シンク)、 電源グラウンド端子	電源コモン

上記以外の制御端子仕様は標準端子台と同じです。

●FR-A7APとの接続例



●制御端子配列



●標準端子台との主な相違点

標準端子台	FR-A7PS
PLG用12V電源回路なし	PLG用12V電源回路あり
リレー接点2点 (端子A1, B1, C1, A2, B2, C2)	リレー接点1点 (端子A1, B1, C1)
Pr.196 ABC2端子機能選択	Pr.196の設定は無効です。
端子5 1点	端子5 2点

RS-485 2ポート端子台

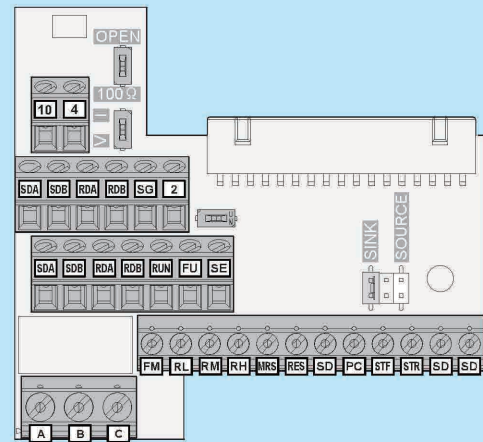
FR-E7TR E700

標準制御回路端子と交換して使用します。(盤面操作パネル(FR-PA07)やパラメータユニット(FR-PU04/FR-PU07)と同時に使用できません。)端子台によるRS-485通信が可能になります。入出力の端子は個々に設けていますので、マルチドロップ接続も簡単です。

●制御端子仕様

端子記号	端子名称	定格仕様
RS-485通信	SDA (2点)	インバータ送信+
	SDB (2点)	インバータ送信-
	RDA (2点)	インバータ受信+
	RDB (2点)	インバータ受信-
	SG	RS-485通信コモン、アナログコモン
周波数設定	10	周波数設定用電源 DC5.2V ± 0.2V 許容負荷電流10mA
	2	周波数設定(電圧) / コモン端子 電圧入力の場合: 入力抵抗10kΩ ± 1kΩ 最大許容電圧DC20V SG選択の場合: コモン端子
	4	周波数設定(電流) 電流入力の場合: 入力抵抗233Ω ± 5Ω 最大許容電流30mA 電圧入力の場合: 入力抵抗10kΩ ± 1kΩ 最大許容電圧DC20V

●制御端子配列



●端子結線図

